



# 宇土半島の地質を調べる

熊本県立宇土高等学校

## 1. はじめに

「地質」とは、地面より下の岩石や地層の性質、状態、種類、を表す言葉。  
地質がわかると、岩種や年代、断層の位置、堆積した環境などが分かる。  
つまり、地質が分かると多くのことが分かる。  
そのような素晴らしい地質のことを、より理解するために『地質マップ』を作成する。

## 2. 背景

宇土半島の地質マップを作ることで、多くの人の関心と、理解を得られるように地質の調査を始めた。

## 3. 研究計画(全体像)手法

- ① その**土地固有**の石を集める。(遠くから流れ着いたもの、運ばれてきたものを除く)
- ② ネットや資料を活用して、その石の大まかな種類を調べる。
- ③ マップを作成し、実際に採取した石を展示する。

## 4. 方法

調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 参考文献から石の特徴を調べる。</li> <li>• 例) O14という岩石が取れるので、その特徴を調べる)</li> </ul>
採取	<ul style="list-style-type: none"> <li>• その岩石を採取し、実際にその石の種類を調べる。</li> <li>• ※河川や山の山頂などが採取しやすかったが、河川に関しては他の地域から流れついた岩石が多かった。</li> </ul>
展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>• マップに展示する。採取した岩石をマップに載せ、誰にでもわかりやすく展示する。</li> </ul>



## 5. 結果

### 白山山頂で採取した岩石



#### 特徴

- ・風化している
- ・きめが細かい
- ・硬い

この岩石は風化しており、きめが細かいことから、『O13』と記してある「**大岳新期角閃石安山岩溶岩**」と考察した。これは地図によると宇土高校周辺でも取れるため、有力。

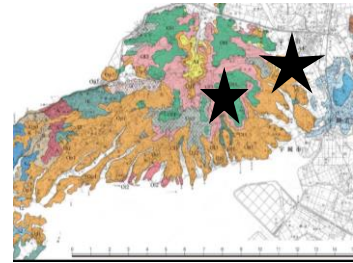
### 古城町の河川で採取した岩石



#### 特徴

- ・赤黒色
- ・軽い
- ・きめ細かい

この岩石は参考文献によると、一致する種類がなかった。河川から拾ってきたこともあり、他の場所から流れ着いたと思われる。



※★は実際の採取場所

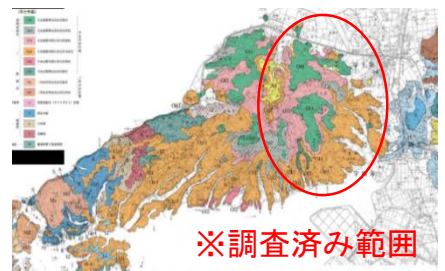
#### 調べた特徴

- ① 色
- ② 構成粒子の大きさ
- ③ 硬さ、重さ

現在私たちは宇土地域までしか岩石を採取できていない。三角方面まで採取するのはもっと時間を要す。それに、その土地由来の岩石を集めることの難易度が想像以上に高く、わざわざ山頂に何度も行くのでは効率が悪いので、効率の良い岩石の採取方法を探っていきたい。

## 6. 結論

岩石の特定は難しかった。調査範囲もまだ狭く、これから広範囲になるにつれ難易度も上がるから、効率のいい採取方法の調査が必要になることが分かった。



※調査済み範囲